

2019年8月中旬配本予定

ドキュメンタリーマガジン

## neoneo vol.12

総特集：沖縄とドキュメンタリー

A5判 140頁(予) ISBN978-4-906960-11-8 C0074 本体1000円

1972年の沖縄の日本復帰以来、まもなく50年が経とうとしている。しかし、語弊を恐れずに言えば、沖縄ははたして「日本」と言えるだろうか。常に辺境にあり、日本の矛盾を一身に背負ってきた沖縄を、わたしたちは対等に見ていると言えるだろうか。沖縄の歴史や現在の状況を問うことは、むしろわたしたち自身について問いかけることなのかもしれない。

本特集では全体を「沖縄と歴史」「沖縄と文化」「沖縄と基地問題」の3つのカテゴリに分類する。日本に合併された明治期から、太平洋戦争を経て米軍

による占領、現在なおも続く基地問題までのこれまでの歴史、および多くの国々に面したからこそ生まれた独自の文化性をドキュメンタリーの文脈—さまざまな作品、また作家たちの仕事の再検証—から再考し、最終的には沖縄の未来、ひいては日本の未来にあらたな礎を築くことを目的とする。

now printing

## ○沖縄と歴史

インタビュー ジャン・ユンカーマン

論考 藤城孝輔『『沖縄列島』

——東陽一の沖縄と性表象

論考 名嘉山リサ「アメリカ製ニュース映画

『琉球ニュース』の中の戦後沖縄」

エッセイ 真喜屋力「8ミリの映画not Die!

様々な可能性を秘めた世界」

## ○沖縄と文化

インタビュー 山城知佳子

論考 松房子「雄弁な写真 石川真生『大琉球写真絵巻』」

論考 金子遊「久高島のコスモロジー」

作家論 松田潤「もはや画面外など存在しない」

高嶺剛の映画における音の自律と時間イメージ」

エッセイ 仲松昌次「戦さ世」を刻んだ島うた」

四コマ漫画 宇井千晶『オキナワの夢』

## ○沖縄と基地問題

インタビュー 三上智恵

エッセイ 八島輝京「辺野古へ 映画『辺野古抄』が始まるまで」

エッセイ 嬉野京子「沖縄にカメラを向けて五六年 私の写真家としての起点」

エッセイ 元山仁士郎「過去と現在との対話 ~「自分」と向き合い、思考し続けること~」

論考 仲里効「〈開かれた未完〉であり続けること『モトシンカランヌー』と異貌の沖縄」

沖縄に関連した戦後の主要ドキュメンタリーリスト  
(作成:井上二郎)

▶ご注文はツバメ出版流通まで **FAX: 03-3721-1922** TEL:03-6715-6121 Mail: info@tsubamebook.com <http://tsubamebook.com>

貴店名 (番線印)	neoneoバックナンバー		neoneo編集室		返品条件付注文扱い	返品了解	ツバメ出版流通: 川人
	冊	neoneo vol.10	978-4-906960-09-5 C0074	本体1000円	2017年刊	A5判	※vol.1、4、5、6は品切
	冊	neoneo vol.8	978-4-906960-07-1 C0074	本体1000円	2016年刊	A5判	vol.9、11は在庫僅少です
	冊	neoneo vol.7	978-4-906960-06-4 C0074	本体1000円	2016年刊	A5判	
	冊	neoneo vol.3	978-4906960-02-6 C0074	本体952円	2013年10月刊	A4変型	
	冊	neoneo vol.2	978-4906960-01-9 C0074	本体953円	2013年3月刊	A4変形	
ご担当:	様						

貴店名 (番線印)	新刊		neoneo編集室		<a href="http://webneo.org/">http://webneo.org/</a>	
			ドキュメンタリーマガジン		返品条件付注文扱い	
	冊	neoneo vol.12	総特集：沖縄とドキュメンタリー		ISBN978-4-906960-11-8 C0074 本体1000円	
ご担当:	様	冊	定期	neoneo vol.13以降		